

## 12月定例会開催

### 総務

### 第 71 号議案 部設置条例の一部 を改正

- 組織体制に対し、議会や委員会で出された意見は参考にされたのか。
- A 新たな組織は、議会の意見や 現場の声を聞き検討した。
- 取政課を企画部から総務部に 移すことは、施策の意思決定 と事業化のスピードを抑制するこ とにならないか。
- A スピードのみの判断ではなく、夢を語る部分(企画)と現実を見る部分(総務)を対峙させ、行財政改革をより一層推進させるという基本的な考えで検討した。



部移行予定の財政課

## 第72号議案 特別会計条例の一部を改正

- マイス 特別会計から公営企業会計に 改めることで変化すること は。
- 単式簿記から複式簿記となり、財務諸表の作成が行われることで経営の可視化が可能となる。

### 第 77 号議案 平成 29 年度一般会 計補正予算(第5回)

- Q 地方交付税交付金 2,630 万円 の減額理由は。
- A 人口一人当たりの行政経費 (主に人件費と物件費)が他

の類似団体と比較し多額であった ため、国が減額調整したもの。

- 1 土地開発公社からの 4,000 万円の寄付の理由は。
- 今里工業用地売却益の中から、市の事務的経費分として 寄付されるもの。
- Q 時間外勤務手当 1,500 万円増 額の主な理由は。
- 県の総合防災訓練や指定管理 に関する業務など本年度限定 的な事業や、人事異動に関する対 応によるもの。
- 雇用が出来なかった期間分の 幼稚園費の賃金1,600万円の 減額だが、職員不足の影響は。
- A 幼稚園運営に支障が出ぬよう 努めており、引き続き募集は している。
- 図 個人市民税 2,500 万円の減額 は、全てふるさと納税の控除 によるものか。
- 主たる減額がふるさと納税の 控除 3,700 万円だが、全体では、2,500 万円を補正する。
- 集団回収奨励金は実績がなく200万円の減額だが、制度の周知や働きかけはどのように行ったか。また課題は何か。
- 区長会総会での説明や、各種 団体に対して出前講座などを 実施した。回覧板や広報すそのな ど様々な媒体も活用してPRして きた。資源の保管場所や、補助制 度そのものの魅力不足の意見が寄 せられている。
- A 新火葬施設の計画中ではあるが、設置から15年以上と、耐用年数を超えているため実施すべきと判断した。

## 厚生文教

### 第65号議案 損害賠償の額の決 定

- ② 盗難にあったヘルシーパーク バスの賠償査定では、バスの 保管場所や方法の影響があった か。
- ↑ 影響はなかった。



盗難にあい行方不明のバス

### 第66号議案 市民文化センター・ 市民文化センター図書室・生涯学 習センターの指定管理者の指定

- でのような提案があったか。
- A 夜間延長開館や、市民文化 センターの催し物と連携し た図書に関する企画などの提案が あった。

# 第 $67 \sim 69$ 号議案 市デイサービスセンター(いきいきホーム、いずみ荘、すやまホーム)の指定管理者の指定

- Q 申請が 1 社のみであった理由 をどのように考えるか。
- A 人員確保の難しさが影響していると考える。

### 第 70 号議案 ヘルシーパーク裾 野の指定管理者の指定

現地視察に8団体が参加して、質問が14件あったが主な質問内容は。

## 全21議案を審査

バスの運行や施設の大規模修 繕に関する内容が主であった。

第76号議案 建設工事請負変更 契約の締結(深良中学校)

- Q 笠木部分の追加防水工事で工 期への影響や工事後の状況 は。
- A 工期への影響はなく、その後 の大雨でも漏れはなかった。

## 第77号議案 平成29年度一般会計補正予算(第5回)

- 鈴木図書館駐車場用地取得の ための債務負担行為の詳細 は。
- 本権者から買い取りの希望があったもので、申し出金額の方が路線価などをもとに土地評価した価格より安いため、申し出金額で購入する。



鈴木図書館駐車場予定地

- 放課後児童室運営委託の債務 負担行為では、児童一人当た りの年間コストはいくらか。
- A 単純計算で 13,000円/月 となる。

## 第78号議案 平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回)

- 一般被保険者の療養給付費の 増額補正には特別な理由があ るか。
- A 昨年同様に前年度決算で確定 した繰り越しを予算上振り分

けたもので、特別な理由はない。

## 第80号議案 介護保険特別会計補正予算(第2回)

- 介護保険給付準備基金 8,700 万円が余剰金として積み立て られるが、どのようにとらえてい るか。
- A 予想より保険給付が少なく喜ばしいことだが、本来は被保険者の負担分であるため、大変申し訳ないとも感じている。

### 產業建設

第74号議案 水道事業の設置に 関する条例の一部改正

- 下水道企業会計になると、一般会計からの繰り入れはどうなるか。
- A 一般会計から基準外繰り入れ として継続してできる。
- マンファイン 下水道資産台帳の整備はできているのか。
- A 概ね整備できていて、今年度 中に完了する。

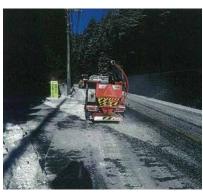
第 75 号議案 公の施設の区域外 設置及び利用に関する長泉町との 協議

- Q 協定書の、甲乙の費用負担は どのように決められたか。
- A 協定書覚書定められた数値で 算出している。

## 第77号議案 平成29年度一般会計会計補正予算(第5回)

- Q 工事請負費1,370万円の増加 により終了する工事はあるか。
- 市道 2274 号線・市道 4388 号線の工事費を増額する。いずれも平成 30 年度完了に向けて進める。
- 国氷対策委託費が 1,000 万円 増額の理由は。

3年間の実績によると、今年度の雪氷対策費の不足が予想されるため、補正を行う。



雪氷対策の様子

- 図 裾野駅西トイレ整備工事が 600万円安価となった理由 は。
- A 設計内容の見直しと入札差金 で安価となった。



裾野駅西口トイレ

- Q 中小企業経営革新事業補助金 の内容と事業後の確認は。
- A 新しい手法で、そば粉を使ったてんぷら料理を開発する。 県が事業後の後追いをすることは確認がとれている。

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。

議席番号議員名議案内容	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑩ ⑪ ⑪ ⑬ ⑪ </th <th>結 果</th>	結 果						
報第11号	専決処分の報告(交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解)(専決第6号)							
諮問第1号	人権擁護委員の推薦に対し意見を求める	適任						
第65号議案	ヘルシーパークバスの盗難に伴う、リース車両の損害賠償の額を決定							
第66号議案	公の施設の指定管理者の指定 (市民文化センター、市民文化センター図書室、生涯学習センター) ■ 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 -							
第67号議案	公の施設の指定管理者の指定(市デイサービスセンターいきいきホーム)							
第68号議案	公の施設の指定管理者の指定(市デイサービスセンターいずみ荘)							
第69号議案	公の施設の指定管理者の指定(市デイサービスセンターすやまホーム)							
第70号議案	公の施設の指定管理者の指定(ヘルシーパーク裾野)							
第71号議案	組織改編に伴う、部設置条例の一部改正							
第72号議案	下水道事業の企業会計移行に伴う、特別会計条例の一部改正							
第73号議案	上原集会場の建設に伴う、学習、集会等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部改正							
第74号議案	下水道事業の企業会計移行に伴う、水道事業の設置に関する条例の一部改正							
第75号議案	市境の下水道施設建設に伴う、区域外設置及び利用に関する長泉町との協議							
第76号議案	深良中学校の耐震・防水工事の内容変更に伴う、建設工事請負変更契約の締結   ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑫ ⑬ ⑭ ⑰ ⑫ 惕 ⑭ ⑰ ଡ ଡ ଡ つ	原案可決 (賛成多数)						
第77号議案	平成 29 年度一般会計補正予算 (第5回)   ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑫ ⑬ ⑭ ⑰ ⑯ ⑰ ⑯ ⑰ ଡ ଡ ଡ つ	原案可決 (賛成多数)						
第78号議案	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回)							
第79号議案	平成 29 年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第 1 回)							
第80号議案	平成 29 年度介護保険特別会計補正予算(第2回)							
第81号議案	平成29年度下水道事業特別会計補正予算(第2回)							
第82号議案	平成29年度水道事業会計補正予算(第2回)							
第83号議案	平成29年度一般会計補正予算(第6回)							

## 計論 第66号議案 公の施設の指定管理者の指定(市民文化センター、市民文化センター図書室、生涯学習センター)

反対

公立図書館は、地方公共団体が直接 運営することが基本であり、本来、指 定管理者制度導入は望ましくないとさ れている。また、生涯学習センターも

指定管理期間が決まっている事業者に、講座の提案から運営までを含む、貸館業務を委託することはなじまない。市場原理を持ち込みコスト削減を図ってよい施設ではない。

賛 成

選定にあたって、選考委員会で2度 にわたる厳正な審査を経て決定されて いる。選定の理由も、サービスの向上 や新規事業の提案、市民学習効果を活

かす取り組みが具体的であり、市民団体との関係構築を重視した地域連携事業の継続などが評価できる。

## 討論 第76号議案 建設工事請負変更契約の締結

反対

議案そのものは反対するものではない。工事契約の変更は、議会の議決が必要であるにもかかわらず、その間の9月議会でも議案が提出されることな

く、工事終了後にこのような形で議案が出てきたことは、議会は重く受け止めなくてはならない。

賛成

契約変更の中で、設計変更が生じた場合、基本的には議会の承認を得るものであるが、一般的には契約の目的そのものを変更する重大な工事内容の変

更でない限り、工事を中止するまでのものでないと 考えられる。今回は雨漏りに対する工事で目的変更 のものではない。

## 討論 第77号議案 平成29年度一般会計補正予算(第5回)

反対

債務負担行為の内、放課後児童室運 営委託は、民間事業者に委託するため のもの。保護者の負担軽減と質の向上 を図るためとされているが、夏休みの

放課後児童室にモデル的に民間事業者が入ったのも 事業者が営業に来たからとのこと。課題解決の必要 性や、利用料の増額など、市の実施責任を明確にす ること、公共事業をアウトソーシングすることへの 検証が今必要。 賛 成

放課後児童室は、保護者会で組織する育成会に運営が任されていて、保護者からは負担軽減に向け課題解決の要望が出されていた。今回の補正は、育

成会役員の会計処理、運営管理の軽減と合わせて、 質の向上を図るものである。担当課で他市町の先行 事例を研究、保護者や指導員と度重なる協議を重 ね、理解を得た中で進められたものである。

## 討論 第83号議案 平成29年度一般会計補正予算(第6回)

賛成

今回の交付金の返還、加算金の支払 いは、虚偽の報告による交付金の不正 受給が発覚したことによる。

官製談合、工事費未払いの重大な不正案件を受け、様々な活動をしてきたことは認識しているが、提案理由の説明などの状況からは、組織

のコンプライアンス意識が向上したとは到底感じず、組織に大きな問題があることが分かった。市民の金銭的損害を拡大しないため、可決は必要だが、コンプライアンス意識が向上していない状況は議会としてなんらかの監視をする必要がある。

## まちづくり



路線バス事業者から退出意向が提示されて いる御殿場線、須山線、東急線への対応策 について伺う。 (三富美代子)

基幹路線の御殿場線には御殿場市、三島市 と共に路線維持と、急激な減便の再考を依 頼する。須山線は観光路線の意味合いもあり退出 まではしないと聞いている。東急線は次の手段を 検討するまでの間、運行継続を依頼している。



市内循環バスすその一るの、今後の活用や ルート見直しへの見解は。 (三富美代子)

現行の循環型から、拠点と拠点を短時間で 繋ぐ形などに役割を変更する事が必要にな ると考えている。



御師公園の整備実現に向け、須山地区へど のような支援を考えるか。 (廣瀬主博)

御師公園をどう須山地区の活性化に繋げて いくのかは、地区の皆さん抜きには語れな い事項だと思っている。例えば話し合いの場づく りの支援や、事業を進めるに至れば、予算計上や 関係機関との折衝を、市が主体となって進めてい くことになる。



御師公園ワークショップ

市居住支援協議会(不動産関係団体・市・ 社会福祉協議会などで構成)の設立で、住 宅確保要配慮者のみなさんの住まい探し・居住継 続・退去手続きなどの支援が可能になる。当市で の設立を。 (岡本和枝)

協議会は全ての都道府県で設立され、市区 町村には全国で22箇所あり県内にはない。 県居住支援協議会では、居住確保要配慮者の入居 を断らない賃貸住宅の情報発信を行い、保証人不 在の問題は、家賃債務保証制度の紹介をしている。 市単独の協議会を設立するのではなく、関係機関 とのより一層の連携を図ることで対応していく。

公共工事発注時期の平準化で、どのような メリットがあるか。 (廣瀬主博)

道路渋滞の緩和、適正工期の確保による品 質向上は極めて大きなメリットと想定され る。加えて、技師、技術者の配置や事業所の資金 繰りを見通すことが出来るので、特に技術者が少 数である事業者の受注機会の確保、拡大に繋がり、 地域経済の活性化にも繋がると考える。また、市 内の事業者の安定的な経営と成長にも繋がること からも有効ではないかと考える。

東保育園東側の用水路に蓋をして欲しいと の声が以前からある。通園路を安全にし、 室内や園庭だけでなく施設の周辺環境の保安から も用水路には蓋が必要では。 (岡本和枝)

東保育園東側の市道は道路幅が 2.6m と狭 いが、歩行者や車両が常時通行している。 現在市道の安全性と利便性の向上を図るため、地 元区と協議をしている。協議の中で、側溝に蓋を かけるなど、どのような整備が必要か検討してい きたい。



東保育園東側用水路

公共交通網形成計画の策定に当たり、昨年 度基礎調査が行われたが、重要と考えたこ とは何か。 (岩井良枝)

社会情勢の変化に応じて、現状の基本的な 生活スタイルの見直しを前提に、地域ごと の事情を勘案した計画の策定が重要である。



公共交通網形成計画の素案見直しがされる が、基本方針は。 (岩井良枝)

バス路線でいうと、基幹となる県道394号 に、どのような形で公共交通を繋ぐかが ネットワーク形成の基本になる。

## 医療・福祉



介護施策の一環として、当初予算で常設サ ロン設置の委託費300万円が計上されてい る。委託先と予算執行状況は。 (勝又 明)

高齢者の居場所作りに向け活動を開始した NPO 法人を委託先の候補として調整を進 めてきた。しかし候補者から自己資金での運営が 可能であり自主運営したいとの意向が提示された ため、委託は見送った。市の委託そのものを見直 し、補正での減額を計画している。

購入した市のバスを身障福祉会などの福祉 団体や公的団体の移動に活用できないか。

(内藤法子)

各種団体が、来年度上半期から使用でき るように努める。

手話奉仕養成講座は入門編と基礎編がセッ トで、昨年前半を当市で後半を御殿場市で 行った。当市で完結できないか。 (内藤法子)

裾野市・御殿場市・小山町で共同運営し、 会場は中間の御殿場市としている。当市で の開催は難しい。





鳥獣被害対策実施隊設置条例が制定され担 い手の育成への取り組みは。 (杉山茂規)

鳥獣被害対策実施隊は猟友会を含めた指導 的な立場と位置づけ、中心的な立場で取り

組んでいく。

被害防止計画に「担い手の育成は、市もし くは鳥獣被害対策実施隊が行い、猟友会と 協力して進めて行く」と記載し、責任を明確にし ては。 (杉山茂規)

平成30年度からの次期計画に実施隊の設 置と合わせ盛り込んでいく予定。

鳥獣被害対策実施隊設置条例の制定により 優先配分される国からの補助金を、鳥獣被 害対策の新たな担い手のための財政支援に向けて (杉山茂規) は。

免許取得などに経費がかかる。近隣では小 山町が実施している補助があり、調査研究 し検討していきたい。



### 教 音



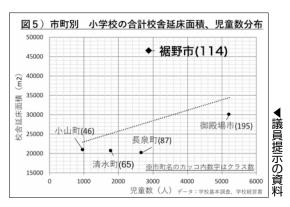
当市の教育費は、他市町より優れていると する非常勤講師派遣事業、学びの森運営事 業費を差し引いても10市町中トップ。しかし平 成23年度から5年間の小・中学校費の積算は9 位と低い。これは近隣市町との比較からも児童生 徒数に対し、かけ離れた延床面積の所有が要因と 考えられる。中期財政計画で今後5年間の財源不 足額は47億円余と推計されている。学校設置者 の市が適正規模・配置を認識し設置しなければ、 市民福祉と、子どもたちの教育環境を高次元で両 立させる事は困難。教育環境の維持向上のために、 総合教育会議で教育委員会と共に、適正な学校規 模・配置の議論が必要ではないか。 (井出 悟)

小中学校は今後も地域の核としての役割が 望まれる。しかし人口減少期に入り、学校 施設の維持・改修・更新は財政面、特に公共施設 管理の観点でも大きな課題。各地区での学校の役 割や教育の質を考慮しながらも、少子化や厳しい 財政状況に対応するために、適正な学校規模・配

## 一般質問

置を考えることは必要不可欠。今後、総合教育会議の議論の類上に載せる※。

※俎上に載せる:ある物事や人物を問題として取り上げ、色々な面から 論じたり批評したりする。(デジタル大辞泉)



要保護・準要保護児童生徒への新入学学用 品費は7月に支給されるが、入学準備に充 てられるよう3月に支給できないか。(内藤法子)

先行して実施している自治体を参考に調査 研究を進めていきたいと考えているが、制度設計は慎重に対応していく必要がある。

## 組織・体制



世 他市町は一般競争入札によりごみ収集の委託先を決定しているところがある。当市では長年随意契約により委託しているが市独自の選定方法を理由づける内規があるのか。(村田 悠)

平成29年2月に市一般廃棄物収集運搬業 務委託に関する内規として、明文化をして いる。

平成29年2月の内規明文化は、市が自ら 随意契約を行うための理由をつくったとし か思えない。何故このタイミングか。(村田 悠) この際はっきり明文化をする必要があるの

ではないかというところから明文化をした。たまたまこのタイミングであった。



市長の政策方針を伺う。①定住・移住人口 増加策。②インフラ整備。③裾野駅西土地 区画整理事業。④子育て支援。⑤高齢者施策。

(賀茂博美)

①まち・ひと・しごと創生総合戦略の実施を加速化させ、定住・移住人口増加策に、これまで以上にスピード感を持って取り組む。② ③民間活力と連携をした住宅供給の促進や駅西土地区画整理事業の着実な推進など、快適な住環境の創出などを進める。④待機児童ゼロの継続。子ども医療費助成の拡充など市民の希望に応える。 ⑤地域包括ケアシステムの確立に向け、高齢者に関連するネットワークの強化を図る。

## くらし



当市単独整備だと 80 億円かかる美化センターの更新で施設を広域運営する場合、費用負担の軽減や排熱エネルギーの高効率回収など多くのメリットがある。首長間で議論したことはあるか。 (村田 悠)

答

具体的な話合いはまだ持っていない。今後 機会を見つけ話し合いの場を設定したい。

## 財政



駅西土地区画整理事業の事業縮小は可能 か。また、平成41年度までに確実に完了 するために年10億円程度の事業費の確保は可能 か。 (賀茂博美)

計画変更は考えていない。事業費には補助金を確保する。もしできない場合には、ある程度の市費投入はやむを得ないと考える。

## その他

「リニューアルされた市公式ウェブサイトで キッズページなど、見やすくする工夫が必要と感じるが見解は。 (岩井良枝)

見やすくする工夫は必要であると考えている。リニューアルしたばかりだが、個別具体の指摘事項の中で比較的経費を要しないで工夫をできるところは取り組んでいきたい。

東小学校を筆頭に、スポーツをする環境と して、現状の夜間照明で担保する活動の安 全性をどのように認識しているか。 (勝又 明)

小さなボールを使った球技や試合環境には 適していない状態と認識しているが、照明 設備などの改修は計画していない。そのため現状 の明るさを考慮した活動をお願いしている。



東小照明設備

## 議会活動報告

### 市部課長会議講演会 ● 平成29年11月7日

演題: みんなで子育てするまち

講師:大阪教育大学教育学部 教員養成課程家政教育講座(保育学)

准教授 小崎恭弘氏

当市では、平成27年3月に市長以下、市幹部職員 がイクボスを宣言し、「みんなで子育てするまち」の 理念を広めるため普及啓発事業を展開しています。 イクボスとは職場で共に働く部下やスタッフのワー クライフバランス(仕事と生活の両立)を考え、その 人のキャリアと人生を応援しながら、組織の成果を 出しつつ、自らも仕事と生活を楽しむ事ができる上 司のことを指します。

講演の中で小崎氏は「ワーク(仕事)とライフ(生 活)のバランスは50:50が理想ではなく、育児や介 護、定年後の働き方など、人生全体を見越した生き 方と働き方のバランスが重要。上司は部下のライフ に関心を持ち、職場でワークとライフの状況を共有 することが大切で、まずは上司から自己開示するこ とが、何でも言い出しやすい、風通しのよい職場づ くりにつながると、イクボスの役割の重要性につい て説明がありました。

最後に小崎氏は、「健康寿命が伸びると、定年とい う時期も人生の半分でしかないという時代が訪れ る。その様な人生観を持ち、これまでの生き方、働 き方では対応できない社会構造の変化が様々に表 れており、多様性を根幹に据えた社会の構築が必 要しと述べられました。



### 第23回2市1町議員研修会 ●平成29年11月14日

演題:大規模災害を正しく恐れ、そして備える

講師:静岡県危機管理部 危機報道監兼危機管理監代理

金嶋千明氏(前裾野市副市長)

今後30年以内に遭う自然災害や事故などの発生 確率の比較は以下のとおりといわれています。

交通事故で負傷	24.0%
火災で被災	1.9%
大雨で被災	0.5%
台風で被災	0.48%
自動車事故で死亡	0.2%
航空機事故で死亡	0.002%

すなわち、自然災害は事故と同様に身近な危険 であるととらえる姿勢が必要で、正しく恐れ、備える 事が重要との事です。災害想定の数値だけにとらわ れる事なく、想定の意味を正しく理解する事がとて も重要との事です。

この様なリスクを正しく理解し、日常生活との融 合点を見出す活動を進めている伊豆地区では、地 区民の方々の協議の結果、レベル1の津波に必要な 11mの防潮堤を望まずに、景観、環境、漁業や日常 生活に配慮した避難対策(ソフト事業)の充実にシフ トしている事例の紹介がありました。

最後に金嶋氏より「備えていたことしか、役には立 たなかった。備えていただけでは、十分ではなかっ た。|との言葉が紹介され、備えの重要性について 丁寧な講義を頂きました。



## 指定管理者制度を導入し管理・運営

指定管理者制度は、公の施設の管理委託先に、公共的な団体の他、広く民間事業者などの法人や団体の管理を可能としています。有期限(3~5年)で管理者を指定し、定期的にモニタリングを行い安定的な施設の管理・運営がなされているかを点検しています。

## 市運動施設

指定管理者:

シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ(一括公募)

市担当課:生涯学習課



市民体育館/稲荷24



運動公園/今里 1616-1



市立水泳場/石脇 550



総合グランド/御宿 880



深良グランド/深良 336-1



須山テニス・フットサル場/須山1220-16

## デイサービスセンター

指定管理者:

(福)社会福祉協議会

(公募)

市担当課:社会福祉課



いきいきホーム/石脇 524-1

指定管理者:

(福)社会福祉協議会

(公募)

市担当課:社会福祉課



いずみ荘/茶畑 302-1

指定管理者:

(福)社会福祉協議会

(公募)

市担当課:社会福祉課



すやまホーム/須山 1632-98

している公共施設の一覧です。

ピンク枠の施設は、平成30年度から新たに指定の議決をした施設だのん。



## 裾野市民文化センター

指定管理者:

(株)ケイミックスパブリックビジネス (追加して一括公募)

市担当課:生涯学習課



石脇 586



市民文化センター図書室/石脇586

## 生涯学習センター

指定管理者:

(株)ケイミックスパブリックビジネス (追加して一括公募)

市担当課:生涯学習課



深良 435

## 裾野市シルバーワークプラザ

指定管理者:

(公社)シルバー人材センター (非公募)

市担当課:社会福祉課



茶畑 301-2

## ヘルシーパーク裾野

指定管理者:

(一財)裾野市振興公社(公募)

市担当課:健康推進課



須山 3408

## 御宿台保育園・北児童館

指定管理者:

(福)桜愛会(公募)

市担当課:子ども保育課



御宿 1619-1

## ・議会を傍聴してみて……

議会を広く市民に開くために、中継・録画の配信などをしてほしい。近隣市町で取り組んでいる所もあるため、ぜひ取り入れてほしい。また、子連れの傍聴ができると良い。(静かにしていられない場合は退席)別室ではなく、議場に市民がいることが重要と考えるからです。 40代・女性

たくさんの市民に傍聴して貰えるよう、もっとPR活動をしていただけたら…と思います。通告書だけでも貰える事など知らない方が多いのではないでしょうか。

40 代·女性

一問一答形式は、わかりやすく、 行政の取り組み・姿勢を細かく確認できる良い方法だと思いますが、質問があいまいだと、意味の薄い答弁の繰り返しになって、議論になっていない状況がみえる。 質問者側の資質なども表われてくるので、市民はもっと傍聴に参加し、行政のみならず議員にも目を光らせる必要があると痛感している。





どれほどの方がこの議会だよりを読んで下さったであろうか、もっと多くの方に読んで頂くためにはどのような点を改善、工夫したらよいのだろうか。発行回数を重ねるたびに、メンバーで頭を捻りながら編集しております。

今回は最近増えてきている指定管理者制度の 市内施設への導入状況を紹介するページを設け てみました。何気なく利用している施設で以前 と使い勝手が変わった、雰囲気が変わったなど 感じたことはありませんか?それらは運営する 事業者さんの創意工夫によるものです。各施設 には意見箱が設置されております。市と事業者 は月に一度運営に関する情報交換を行います が、利用者の声として意見箱への投書は参考に されております。利用者としてお気づきの点が あれば、ぜひご活用くださいませ。

議会だより編集委員会へのご意見、ご感想も 心待ちにしております。併せて宜しくお願い致 します。 (中村純也)

## 議会傍聴にお越しください

平成30年3月定例会(内々定) ※予定は変更する可能性があります。

2月20日	火	本会議	10:00~	
2月21日	水	十五郎	10.00	
	小	予算決算委員会	本会議終了後	
2月22日	木	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00~	
2月23日	金	予算決算委員会 (産業建設分科会) 産業建設委員会	9:00~	
2月26日	月	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00~	
2月27日 火	予算決算委員会 現地視察	13:30~		
3月1日	木	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00~	
3月2日	金	予算決算委員会	13:30~	

l	3月5	5 日	月	本会議	10:00~
ļ			火	予算決算委員会	9:00~
ļ	3月7	7 日	水	( 厚生文教分科会 )	
	3月8	3 日	木	予算決算委員会	9:00~
l	3月9	9 日	金	( ) 一个, ( ) 一个 ( ) 一个 ( ) 一个 ( ) 一 ( ) — ( ) —	
ļ	3月1	2日	月	(注末进政力行五)	
l	3月1	3日	火	予算決算委員会 (総務分科会)	9:00~
l	3月1	4日	水		
$\frac{1}{1}$	3月1	5日	木		
l	3月1	6日	金		10:00~
l	3月1	9日	月	本会議 (一般質問)	
ł	3月2	2 🗖	木		
l	0/1		<b>1</b> \	予算決算委員会	本会議終了後
	3月2	3 日	金	本会議 (一般質問)	10:00~
$\mathbf{I}$	3月2	6日	月	本会議	10:00~
J					

市役所 5 階の議会事務局で簡単な手続き(名前と住所の記入)を行えば、議会傍聴することが出来ます。 12 月定例会の傍聴者は **65** 名でした。

発 行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059

E メール gikai@city.susono.shizuoka.jp

編 集●議会だより編集委員会 ☎ 055-995-1839

印 刷●株式会社 三島印刷

### 編集委員

●委員長⋯		
	杉山	茂規
● 副委員長·		
	岩井	良枝
●委 員		
	廣瀬	主博
	村田	悠
	井出	悟
	中村	純也

## 議会をチェック!!

裾野市議会 検索



